

暑い！

梅雨が明けたら…。と言っているうちに、もう立秋。でも、毎日のように猛暑が！とにかく暑い！



ヒマワリもこの通り、しおれています。

夏の主役のヒマワリも、連日の暑さと乾燥でしおれています。



コスモスもごらんの通り。

ようやく花開き始めたコスモスですが、このようにしおれてしまっています。秋の花なので、暑さには弱いのかも。



クマゼミがなぜこんなところに？

暑さのせいでしょうか。いつもはケヤキなどの樹木にいるはずのクマゼミが、なぜかヒマワリにとまっています。それも、けっこうたくさん。

夏、盛んに鳴いていたクマゼミ。でも、繁殖行動を終えた後のセミの運命は…。



クマゼミの死骸がアリの巣に。

生命をつなないだ後は、また、別の命を支えることになります。



ムクゲの花が咲き始めました。

この暑さの中、美しく花を咲かせていたのはムクゲの花。

ムクゲは古く平安初期から日本で栽培されていたようです。千宗旦という茶人が好んだことから宗旦ムクゲと呼ばれる品種もあるとか。夏の茶花として欠かせないそうです。一方で、ムクゲは大韓民国の国花でもあります。

暑い中にも、少しずつ秋の気配が。



こちらはミソハギです。

お盆の時期に咲く花で、盆花や精靈花とも呼ばれています。

文字通り、盆花としてお盆の時に供えられるそうです。



オミナエシの花が満開です。

オミナエシは秋の七草の一つとして知られています。

今、そのオミナエシが花真っ盛りです。

暑い日が続いますが、花の世界では夏の花からから秋の花へ、主役が変わりつつあります。